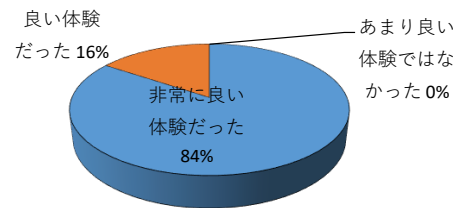


令和7年7月20日執行 参議院議員通常選挙 高校生投票事務従事者アンケート結果

Q1 今回の経験は、あなたの人生設計の中で良い体験といえますか？自由に記入してください。

A1	非常に良い体験だった	27人
	良い体験だった	5人
	あまり良い体験ではなかった	0人



<主な意見>

実際に選挙の会場にすることで空気を味わえ、どのように投票をするのかが知れたから。

設営から関わることで、選挙当日の流れや投票所で何が行われているかを実際に体験して知識を深めることのできる良い機会だったから。

投票所の雰囲気などを知ることができたので有権者となった時に改めて積極的に投票に行こうと思ったから。

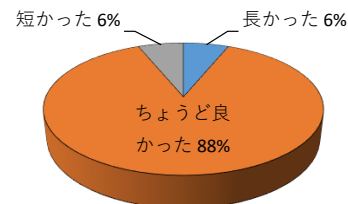
選挙制度についてよく知らなかったので、投票の仕方、手順を選挙年齢前に学ぶことができた。

国政選挙という将来的に自分の生活に影響する活動を体験することができたから。

まだ選挙権がないうちから選挙に関わることで政治に対して興味関心が湧いた

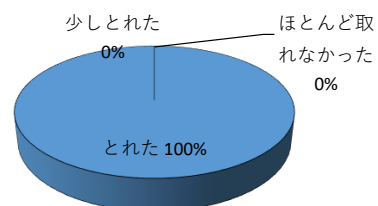
Q2 勤務時間（研修1時間＋設営2時間＋投票事務7時間）の設定はどうでしたか？

A2	長かった	2人
	ちょうど良かった	28人
	短かった	2人



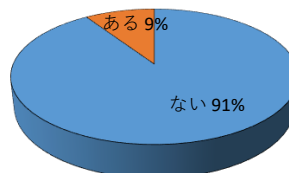
Q3 休憩時間（60分）は十分取れましたか？

A3	とれた	32人
	少しとれた	0人
	ほとんど取れなかった	0人



Q4 投票事務で難しかったこと、困ったことは何かありましたか？

A4	ない	29人
	ある	3人



<主な意見>

職員の人と選挙に来た人の区別がつかず、目に入り次第声をかけて困らせてしまったこと。

人数の集計が入場整理券と合わないときに焦ってしまったこと。

Q5 選挙事務に従事して最も印象に残った出来事はなんですか？自由に記入してください。

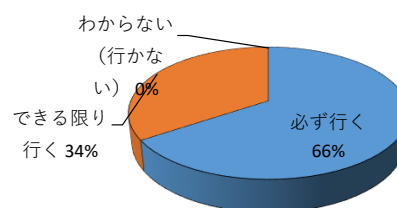
A5	<主な意見> 実際に有権者の方に接することで、選挙の雰囲気を目の当たりに感じられ、貴重な経験だった。 選挙に来てくださった方々に、暑いのに大変だね、がんばってね、と優しく声をかけてもらったこと。 家族連れで投票に来ていたり若い世代の方が多かったことは印象的だった。 高齢者の投票者が非常に多いと感じた。 最初は緊張したが、何度も繰り返すうちにスムーズにできるようになり、責任を持って役割を果たす大切さを学べた。 シンプルな内容でもミスがないかがすごく心配になってしまったこと 担当のスタッフや先生方が親切にしてくださり、とても楽しく活動できたこと。 投票所の責任者の方に「どうしてその工夫が必要なのか」ということや立候補者への配慮、投票所に来た人への配慮や声掛けの言葉遣いなど、一挙一動に意味があることを教えていただいたこと。
----	--

Q6 選挙事務に従事して自分のためになったことはありますか？自由に記入してください。

A6	<主な意見> 選挙に行く大切さと政治に興味を持つきっかけとなった。 今まで授業で投票に行こう！と言われていただけで教えてもらえなかった投票所での流れや雰囲気などを肌で感じる事ができたこと。 選挙の内情を詳しく知れたことで、選挙に対する硬いイメージが剥がれ、多少気楽に選挙に行けるようになったこと。 選挙にこんなにも多くの人が携わっていると知った。 たくさんの社会経験を積まれた大人の方々がいたので、実際にあった体験や、相手とのコミュニケーションの大事さなど、たくさんのことを学べた。 設営する際に、誰も気に留めないようなところまでも細かな配慮で溢れていることを知り、このような配慮が自然とできるような大人になりたいと強く感じた。 働いてお金を貰うことが初めてだったから、終わった後の達成感と、労働の大変さを身に染みて感じて勉強になった。
----	--

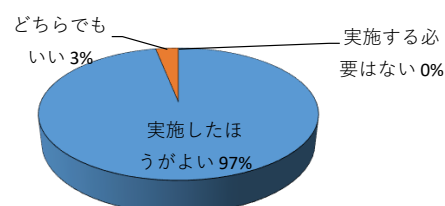
Q7 将来、選挙権をもったら選挙に行きたいと思いますか？

A7	必ず行く	21人
	できる限り行く	11人
	わからない（行かない）	0人



Q8 今後も高校生の投票事務への従事を実施した方がよいと思いますか？

A8	実施したほうがよい	31人
	どちらでもいい	1人
	実施する必要はない	0人



アンケート回答（32人）

千葉市立稲毛高等学校・稲毛国際中等教育学校、敬愛学園高等学校、植草学園大学附属高等学校、千葉明德高等学校